
大石

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

大石

【Nコード】

N5533N

【作者名】

ごはんライス

【あらすじ】

苦手な人は苦手かも。。。

大石は喫茶店「マンボリ」で、スペットボンメンを飲んでいた。

「あーあ。栗メツツな気分だぜ。メルいなあ。あーあ」

雑誌「月刊くりすけ」に目を通す。連載の「べんがり・もんがり」を愛読しているのだ。

「うふふふ。くりつちよ、すけすけやん。あははは。ボンダルやんけ。まじかよ。うふふ」

大石はお腹がすいたので、マスターを呼んだ。

「スーベリちようだい。冷たくしてね」

「かしこまっちよりました」

しばらくして、スーベリの大盛りがきた。

「おまたせまっちりました」

「その言い方なんかやだなあ。まあいいや」

大石は箸でスーベリをつまんだ。

「ううん。このジャムが何ともいえないなあ。さすがスーベリだぜ」

大石はスーベリに味噌汁をかけかき回した。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5533n/>

大石

2010年10月9日06時03分発行